

【公立芽室病院—R7アクションプラン8】

1 医療の質向上と経営強化

当院の自律経営プロジェクト(部門別原価管理会計システム)は導入3年目に突入します。職員個々から各科、そして全科を挙げて経営・医療の質の向上に対する意欲を高め、能力開発と育成、モチベーション向上などの相乗効果を図ります。「公立芽室病院『できることから始めよう』プロジェクト」実施4年目を迎え、全職員が経営改善への取組みに参加します。さらに、各科・各係間と内部の効率的な会議を運営しマネジメント強化を図ります。職員採用募集に関して年度当初から取り組むとともに院内研修体制を強化します。また研修医・実習生等の受入強化を積極的に進めます。

加えて、医療の質と安全性を向上させるため、診療ガイドライン等を活用し一貫した医療の提供を行うことで、患者様の状況に応じた最適な診療を提供する体制を整備し、医療の均質化と効率化を促進させ、持続可能な医療体制構築を目指します。

(1) ガイドライン等に基づく統一的な医療提供の実現

・ 4/2	～3/31 全診療科医師参加の医局カンファレンス内での救急外来受診症例検討の毎週定例実施
・ 10/23	褥瘡に係る勉強会実施

(2) 自律経営プロジェクトの推進と各部門組織強化

・ 4/2	～3/31 毎週水曜朝の定例医局カンファレンス実施による医局内マネジメント強化
・ 4/10	ピクトグラム導入推進プロジェクト発足および院内実装
・ 4/25	公立邑智病院マスタープラン発表会 WEB 視察（院長、副院長、事務長、医事係長）
・ 5/8	R7 マスタープラン発表会開催
・ 8/27	公立邑智病院との意見交換会（放射線係、リハビリテーション係）
・ 11/25	公立邑智病院視察（診療技術科長・副総看護師長・2階師長・4階師長）
・ 11/26	セル看護®先進病院 福岡県飯塚病院視察（副総看護師長・2階師長・4階師長）
・ 11/27	公立邑智病院職員、当院視察来院（副院長・総合調整室係長・リハビリテーション科長・調理師）

(3) できることから始めようプロジェクトの推進

・ 4/1	新ワーキンググループ活動開始
・ 5/30	新年度定例報告会初開催、8/29、10/31、2/27 定例報告会開催
・ 2/16	プロジェクトチーム会議開催
・ 3/26	年間活動報告会

(4) 経営強化委員会設置

・ 4/16	初会議開催 計 14 回実施
・ 6/18	R8 正規職員募集方針協議
・ 8/6	～9/12 R8 医療機器更新等整備について、臨時開催実施のうえ、集中審議実施
・ 3/18	R8 年度診療報酬改定を踏まえた病床機能のあり方の審議

(5) 研修体制強化と職員育成

・ 4/1	e-learning によるラダー別通年研修。感染対策、医療安全研修全職員対象
・ 4/4	介護員研修「適切なオムツのあて方」院外講師 8 名参加
・ 4/10	～10/15 看護協会研修 11 研修（認知症対応・新人教育・入退院支援等）18 名参加
・ 4/26	入退院支援力向上 PJ チーム発足。外部講師の支援のもと情報共有、連携力強化研修
・ 4/30	研修・実習受入体制強化を管理職会議決定
・ 4 月	メディック・プランニングコンサル リハビリ、看護、事務局（通年）
・ 4 月	新人看護職員研修 通年 4 回開催 新人看護師 2 名参加
・ 4 月	プリセプター研修 通年 4 回開催 新人教育担当看護師 2 名参加
・ 6 月	セル看護推進研究会北海道地方会 6 名参加 看護師 1 名登壇
・ 7/2	高齢者体験研修 外来職員 15 名参加
・ 8 月	認定看護管理者研修ファーストレベル受講 看護管理者 1 名参加
・ 8/22	看護補助者研修会（全介護職員対象）認知症ケアについて 25 名参加
・ 9/18	看護師リーダー研修 12 名参加
・ 10 月	ケーススタディ研修・発表会 看護師 1 名対象

・10/12	院内感染対策研修会 全職員対象
・10/21	褥瘡勉強会
・10/25	接遇研修（外来看護師、事務職向け）26名参加 北海道医療勤務環境改善センター
・11月	全国自治体病院学会ポスターセッション演題発表（4題）
・11/2	セル看護視察研修（福岡県飯塚病院 看護師長3名）
・12/17	訪問看護研修会 小規模多機能型居宅介護事業所
・1/30	診療報酬改定研修会 60名参加
・2/15	看護協会十勝支部看護研究学会 3名参加

(6) 研修医・実習生等受入強化

・4/14	～9/26 道内高等看護学校 老年看護Ⅱ 5クール20名
・4/14	～5/23 道内大学リハビリ学科4年生実習
・5/2	～6/27 道内病院研修医
・7/7	～8/3 道内病院研修医
・7/14	～7/18 道内大学看護学科2年生実習
・9/1	～9/12 道内医大5-6年生実習
・9/1	～9/5 道内大学リハビリ学科1年生実習
・9/29	～10/10 道内医大5-6年生実習
・10/6	～11/14 道内大学リハビリ学科3年生実習
・10/20	～11/14 道内病院研修医
・11/18	～12/3 道内高等看護学校 総合実習 1クール4名
・12/8	～12/19 道内医大5-6年生実習
・1/19	～1/30 道内医大5-6年生実習
・2/16	～2/27 道内医大5-6年生実習
・3/16	～3/27 道内医大5-6年生実習

(7) その他

2 地域包括ケアの推進と医療 DX の強化

当院は、医療・介護・保健・福祉を一体的に提供する地域包括ケアシステムの医療拠点としての役割を強化します。医療の質を確保し、入院・外来診療の充実を図りながら、町内診療施設などとの地域連携機能を充実します。かかりつけ病院としての機能を充実させ、在宅医療への取組みを強化し、さらに福祉事業所等と協力し患者の生活を支えるネットワーク構築に努めます。また、十勝医師会が推進している「多職種連携情報共有システム(バイタルリンク)」について、役場を含め町内で の活用が進むように積極的に働きかけていきます。

地域連携室を窓口とし、在宅医療・介護と病院間の連携の取組みを強化します。町内の介護保険施設を対象とした介護医療連携会議の定例開催、芽室けいせい苑嘱託医の受託、老人保健施設りらく等の医療コンサルなどの連携を継続します。また在宅医療を推進するため、オンライン診療を中心とした在宅分野での医療 DX の取組みを強化します。オンライン診療などへの町民の理解促進を図るため、地域の各団体での会合等での「オンライン健康相談」を計画・推進します。

令和4年の電子カルテ更新に伴い、マイナンバーカードへの対応整備を始めとする様々な機能追加を行いました。令和7年度は電話交換機更新時に通院機器を従前の PHS からスマートフォンへと変更し、通話機能に留まらない業務支援ツールの導入に取り組みます。加えてサイバーセキュリティ対策を図るとともに、専門的な知識・技術を要することからSE配置検討を見極めます。

・4/11	第1回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・5/21	第2回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・6/6	祥栄柏寿クラブオンライン相談会
・6/20	上伏古老人クラブオンライン相談会
・6/25	第3回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・7/23	第4回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・8/27	第5回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・8/29	子育て支援センターオンライン相談会
・9/19	渋山老人クラブオンライン相談会
・9/24	第6回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・11/12	第7回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・11/18	町内調剤薬局との意見交換会開催
・12/24	第8回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会

・ 1 /16	第9回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・ 2 /13	子育て支援センターオンライン相談会
・ 2 /27	上美生地区医療相談会
・ 3 /11	第10回医療 DX・地域包括ケアシステム推進委員会
・ 3 /25	院内オンライン診療（デモ）

(1)訪問による診療・看護・リハビリ体制の充実化・強化

- ・訪問看護の利用人数は年平均 66 人。訪問件数は、上期は 280 件/月前後だったものが、施設入所や死亡などにより、下期は 220 件/月前後となる。
- ・訪問リハビリの利用人数は年平均 39 人。訪問件数は、上期は 190 件/月前後、下期は200件/月前後。
- ・介護保険報酬は令和7年度 37,531 千円となり、前年度比 43%増加した。

(2)各医療機関・施設との関係強化(バイタルリンクの推進)

- ・4/11 院内にバイタルリンク推進協議会を立ち上げ 外部調整チーム・運用調整チーム・機器調整チームにより構成

・ 4 /11	第1回バイタルリンク推進協議会
・ 6 /2	第2回バイタルリンク推進協議会
・ 8 /27	第3回バイタルリンク推進協議会
・ 12 /16	第4回バイタルリンク推進協議会
・ 3 /30	第5回バイタルリンク推進協議会

・ 4 /24	第1回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム
・ 6 /10	第2回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム
・ 8 /7	第3回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム
・ 9 /24	第4回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム
・ 11 /18	第5回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム
・ 2 /5	第6回バイタルリンク推進協議会	外部調整チーム

・ 5 /2	第1回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 6 /20	第2回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 7 /18	第3回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 9 /19	第4回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 11 /21	第5回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 1 /16	第6回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム
・ 2 /20	第7回バイタルリンク推進協議会	運用調整チーム

・ 5 /16	第1回バイタルリンク推進協議会	機器調整チーム
・ 7 /1	第2回バイタルリンク推進協議会	機器調整チーム

(3)サイバーセキュリティ対策の推進

・ 9 /1	サイバーBCP 改定
・ 12 /19	IT-BCP 訓練実施

(4)オンライン診療の推進

・ 4 /18	オンライン診療 総合診療科初症例
・ 6 /6	オンライン医療相談会（祥栄）
・ 6 /20	オンライン医療相談会（上伏古）
・ 7 /7	出前講座にて「在宅医療とオンライン診療の取組み」講演（美生）
・ 8 /29	小児科オンライン医療相談①
・ 9 /19	オンライン医療相談会（洪山）
・ 2 /13	小児科オンライン医療相談②
・ 2 /27	上美生地区でのオンライン診療、健康相談の取組事例報告会開催
・ 3 /26	専門分野でのオンライン診療シミュレーション

(5)スマートフォンシステムの整備

・ 7 /17	導入プロジェクトキックオフミーティング開催
---------	-----------------------

・ 8/21	～ 1/30 導入作業
・ 9/12	月 1 回ペースでの導入に係る打ち合わせ実施（スマホ、交換機、ナースコール） 9/12、10/20、10/22、11/20
・ 11/17	～11/19 スマートフォン、ナースコール等各種アプリ操作研修会開催 計 12 回
・ 11/24	スマートフォンシステム稼働
・ 1/7	バイタルリンクアプリ稼働
・ 2/2	モバイルカルテ稼働
・ 2/2	スマートフォンによるオンライン資格確認の機能拡張
・ 3/22	院内スマートフォン電波不感地帯対策工事実施

(6)待ち時間解消・オンライン受付などの調査・研究

・ 4～	一部診療科での外来待ち時間短縮に向けた研究実施
・ 6/9	一部診療科での待ち時間可視化のための掲示開始
・ 12～	他院事例の待ち時間可視化対策の調査研究実施
・ 3/16	一部診療科での待ち時間に特化した患者アンケート実施

(7)その他

3 住民向け企画事業の推進(語ろう会・出前講座・お出迎え講座・病院まつり等)

当院は、住民の皆様と施設関係者の皆様に当院の取組みを理解していただき、信頼していただくために引き続き、適切なテーマを選定しながら出前講座・お出迎え講座を継続して開催します。また、昨年度に引き続き病院まつりと地域医療フォーラムの開催企画、病院広報紙発行、ホームページ、SNSなどの充実化を図ります。さらに病院をみんなで支える会との連携事業を推進します。

(1)病院まつり・地域医療フォーラムの開催企画

・ 5/22	病院まつり第 1 回実行委員会 委員長・副委員長選出
・ 6/16	病院まつり第 2 回実行委員会
・ 6/30	病院まつり第 3 回実行委員会
・ 7/11	病院まつり第 4 回実行委員会
・ 7/22	病院まつり第 5 回実行委員会
・ 8/4	病院まつり第 6 回実行委員会
・ 9/7	病院まつり開催 561 人参加
・ 9/25	病院まつり第 7 回実行委員会
・ 3/7	地域医療フォーラム開催（支える会共催）

(2)病院広報紙発行、ホームページ、SNSなどの充実化

・ 6/12	～ 3/12 病院広報誌「Wa!」13 号～16 号発行
・ 12～	「Wa!」のロゴ変更協議を広報委員会内で実施
・ 4/1	～ 3/31 公式 Facebook へ 244 回投稿

(3)病院を支える会との連携事業の推進

・ 4/23	支える会総会に院長出席
・ 6/7	支える会主催の春の花壇整備・環境整備への職員有志による参加
・ 11/2	支える会主催 秋の花壇撤去作業への職員有志による参加
・ 2/11	めむろ町民活動支援センターのつどいにて、支える会の活動発表に当院職員登壇
・ 3/7	支える会と当院共催「めむろ地域医療講演会」開催

(4)その他

4 リハビリ機能の強化

当院のリハビリを必要としている患者様のニーズに対応するよう、コンサルタントを継続導入し、365 日リハビリを目指します。また訪問リハビリの充実、強化を図ります。

(1)コンサルタントの継続導入

(2)365 日リハビリに向けた検討・調整

(3)訪問リハビリの充実・強化

・4～3	月に一度、コンサルタントによる講習、研修等の実施
・4/1	リハビリ提供体制の強化(2名)
・10/1	訪問リハビリの体制強化および365日リハビリ運用に向けた人員採用(会計年度任用職員 2名)
・10/1	訪問リハビリ提供体制 2名→2.5名へ増員
・11/1	脳血管リハビリⅡ・廃用リハビリⅡ→Ⅰへ変更届出
・3/1	365日リハビリ運用開始時期決定について調整(R8.6一部開始、R8.10全面開始)

5 働きやすさを実感できる労働環境の整備

当院の労務・労働環境の整備を行うとともに、働き方改革(労働時間)、ハラスメント防止を図り、働きやすい職場環境を築きます。さらに適正な人事管理のもとで職員定数を見極めます。効果・効率的な勤務体制に努め超過勤務時間の削減を図ります。

(1)職員アンケートの実施

・6/26	職員満足度調査アンケート実施を院内決定
・7/18	職員満足度調査アンケート実施
・11/19	職員満足度調査結果を経営強化委員会に報告、院内公表
・12/16	職員満足度調査結果に基づき、職員休憩室の拡充

(2)医療DXの推進等による超過勤務時間削減

・11/24	院内スマートフォンシステムの整備
・12/10	ナースコールデジタル化の整備
・2/2	モバイルカルテの機能拡大

(3)ナースコールシステムのデジタル化

・9/12	月1回ペースでの導入に係る打ち合わせ実施(スマホ、交換機、ナースコール) 9/12、10/20、10/22、11/20
・11/17	～11/19 スマートフォン、ナースコール等各種アプリ操作研修会開催 計12回
・11/25	ナースコール操作説明会開催(親機、管理システム)
・12/1	～12/10 ナースコール稼働後の要望調査
・12/1	～12/10 ナースコールアプリの操作研修を病棟内で随時開催
・12/10	ナースコール機能改善プログラム リリース
・12/20	～12/28 導入ベンダー稼働後調査実施①
・1/20	～1/30 導入ベンダー稼働後調査実施②
・2/10	ナースコールアプリの操作性向上のため設定変更実施

(4)モバイルカルテの機能拡大

・10/16	導入前ミーティング開催
・11/1	～12/10 仕様に係る院内検討実施
・1/13	～1/15 モバイルカルテ操作研修会を計6回開催
・2/2	モバイルカルテ稼働
・2/2	モバイルによる実施確認機能強化
・2/18	システム内チャット機能強化
・2/20	医師および訪問関連業務担当職員に対するモバイルカルテ院外使用環境整備

(5)ハラスメント対策研修等の開催

・10/22	～/23 接遇研修(高齢患者、職員同士の接遇) 外来職員、事務職員対象 講師：北海道医療勤務環境改善センター
--------	---

(6)R8正規職員採用

・6/18	経営強化委員会協議決定(Ns. 2名、薬剤師2名、PT1名、OT2名、医療SE1名)
・6/24	管理職会議協議決定
・7/14	募集公表
・8/27	PTの採用予定人数を1名から2名に変更決定
・9/2	試験実施 3名採用内定(PT1名、OT1名、医療SE1名)※医療SEは任期付職員
・1/7	試験実施 1名採用内定(PT1名)

6 施設・整備の最適化の検討

当面の最適な病床数を見極め、早急に変更の手続きを行います。また、施設の建替準備の調査・研究を進めます。

(1) 最適な病床数の見極めと変更

・「経営強化委員会」改訂について

・4/30	公立芽室病院運営委員会に諮問し、答申を受ける。
・5/12	～6/12 まちづくり意見募集（パブリックコメント）実施
・5/22	町議会厚生文教常任委員会に説明
・7/31	十勝圏地域医療構想調整会議において承認

・病床削減について

・11/1	～11/30 まちづくり意見募集（パブリックコメント）実施
・11/4	町議会厚生文教常任委員会に説明
・11/5	公立芽室病院運営委員会に説明
・12/19	町議会に条例改正提案し、可決となる
・2/1	条例施行、新病床数の適用開始

(2) 施設の建替準備の調査・研究

・11/24	～11/26 管理職5名が公立邑智病院視察
・11/27	公立邑智病院日高副院長による勉強会開催

(3) その他

7 全部適用化の検討

当院は、町と連動して『全部適用』化を進めます。

・8/20	～8/21 山形県公立高畠病院視察 （平成21年度から全部適用・町議会厚生文教常任委員会の視察に同行）
・12/2	町議会厚生文教常任委員会が「調査報告書」作成 「公立芽室病院が経営形態の見直しを検討する際には、見直し自体を目的化することなく、町民が安心して医療・介護を受けられる体制の構築を最優先に据えるべきである。」

8 新興感染症対策の継続

当院は、引き続き新型コロナウイルスを含む各種感染症対策に取り組み、町民の皆様の健康を守るためにワクチン接種を継続実施します。院内感染制御チーム（ICT）を中心に、院内感染対策を徹底し、発熱外来および各種検査体制を維持します。また新型コロナウイルスを含む感染症の流行状況を注視し、必要に応じた対応を行ってまいります。

状況を踏まえた対応を図ります。

・6/2	発熱外来運用変更（ドライブスルーから院内診察へ変更）
・8/12	フェーズ表改定
・1/7	急性呼吸器 ARI サーベイランス事業参加（保健所との連携事業）
・3/1	病棟面会規則緩和

・【診療報酬関連】

（新設：基本診察料）・看護補助加算（障害者施設等入院基本料）

（要件変更）・医師事務作業補助体制加算Ⅱ → Ⅰ

・脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅱ → Ⅰ